

# 恵の家通信 2020年8月号

## 8月になっていた…

一向に明けない梅雨。開催されない高校野球の地方予選。夏休みにならない学校。話題に上がらない「おぎょん」…。例年7月の終わりに感じる夏本番の到来を全く感じないまま8月を迎えていました。

毎日見慣れた顔ぶれ同じペースで過ごし、認知症の方が安心して過ごせることを「マンネリの美学」として毎日を送っている恵の家ですが、そんな私たちでも今年の過ごし方ではペースが崩されている感じがします。マンネリと言っても毎月食事会に出かけたり、季節によってその日その日の過ごし方に多少変化があったことを実感しています。



雨が続き、ステイホームの中で過ごすには七夕飾りを作るのは最高の暇つぶしになりました。小規模多機能ホームでは飾りを首飾りにしている方がいたり七夕飾り以外のものを作ったり、折り紙で色々作ることができたようでした。

## ネット上で話題になっている予言

こちらの新聞をご存知ですか。新聞での感染症はマラリアなど地球温暖化による影響の病気を指しているようですが、30年前の新聞の見出しと2020年の現状の一致がショッキングだと話題になっています。

## 恵の家の農耕接触

恵の家はご近所や利用者ご家族、職員からたくさんの夏野菜が届きます。農耕とまではいきませんが、とうもろこしの皮をむいたり、下ごしらえなど手伝ってくれる利用者さんがいます。「もう終わっちゃったの？」と驚く速さで終わりにしてくれることが多いです。

便利な道具に頼ったり、食べられる状態の物を買ってくる私たちの無知と不器用さと、何から何まで自分たちでやってきた方々の手先の器用さやコツを熟知している利用者の皆さんとの差。そして、失われたい「技の記憶」を実感します。



こちらのホームページにも恵の家通信を載せていますので、遠方のご親類の方々にもお伝えください。

<https://meguminoie.life>



1990年5月2日付の岐阜新聞朝刊3面。「2020年」の見出しが躍る

